

VI 令和4年度「文化芸術による子供育成総合事業 出演希望調書(実演芸術)」

分野、種目(該当する分野、種目を選択してください。)

分野	伝統芸能	種目	演芸
----	------	----	----

申請区分(申請する区分を選択してください。)

申請区分	A区分のみ
------	-------

複数申請の有無(該当する方を選択してください。)

複数申請の有無	無
---------	---

複数の企画が採択された場合の実施体制(該当するものを選択してください。)

※複数申請の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません。(グレーアウトされます。)

複数の企画が採択された場合の実施体制	
--------------------	--

その他を選択した場合	
------------	--

芸術文化団体の概要

ふりがな 制作団体名	こうえきしゃだんほうじんかみがたらくごきょうかい 公益社団法人上方落語協会		
代表者職・氏名	代表理事 浅田 晃一郎(芸名・笑福亭仁智)		
制作団体所在地	〒 530-0043		
	大阪市北区天満4丁目12-7		
電話番号	06-6354-7727	FAX番号	06-6354-4433
ふりがな 公演団体名	こうえきしゃだんほうじんかみがたらくごきょうかい 公益社団法人上方落語協会		
代表者職・氏名	代表理事 浅田 晃一郎(芸名・笑福亭仁智)		
公演団体所在地	〒 530-0043		
	大阪市北区天満4丁目12-7		
制作団体 設立年月	1957年4月任意団体として創立、2004年8月社団法人設立、2011年4月公益法人移行		
制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
	代表理事・笑福亭仁智 業務執行理事:桂米団治 理事・事務局長:大西智也、他理事24名、監事:桂春若、他1名	○構成員:個人267名 ○加入条件:上方落語を業とする者、上方落語に付随する職業の者、上方落語以外の演芸家のいずれかで、理事会の承認を受けた者	
事務体制の担当	他の業務と兼任	本事業担当者名	關 英栄
経理処理等の 監査担当の有無	有	経理責任者名	秋澤 聡

制作団体沿革	戦後、上方落語は滅んだと言われた時期を乗り越え、昭和32年、三代目林家染丸を会長とし、任意団体として発足しました。若き日の上方落語四天王(笑福亭松鶴、桂米朝、桂小文枝、桂春団治)も参加しており、現在に至るまで、ほぼすべての上方の落語家が所属する団体として、上方落語の上演普及、後進の育成に努めています。組織としては平成16年に社団法人化したのち、法制の改革に伴い、平成23年に公益社団法人に移行いたしました。 平成18年には上方落語家の悲願であった落語専門の劇場、定席「天満天神繁昌亭」の運営をスタートしました。毎日、上方落語を上演している場所として、多くの方にご来場いただき、上方落語を楽しんでいただいております。			
学校等における公演実績	○個別の依頼による学校派遣公演(修学旅行来阪時、宿泊先への派遣含む) 令和元年10月相楽東部広域連合立笠置中学校・上方落語体験講座 同 桑名市立益世小学校・修学旅行落語公演 11月高知学芸中学校・上方落語鑑賞会 令和3年6月大阪府立市岡高校・古典芸能鑑賞会 ※令和2年度は多くが公演中止となりましたが、例年関西を中心に20～30校の実績がございます。 ○倉敷市文化振興財団主催 芸術家派遣事業への協力(平成25年度～) 倉敷市内小学校へ落語家を派遣し、落語鑑賞会と小唄やしぐさ・和楽器の体験といったワークショップを併せて実施しています。 ○大阪市伝統芸能(上方芸能)鑑賞会事業への協力(平成28年度～) 主に大阪市内小学生を対象に、定席「天満天神繁昌亭」において、落語鑑賞会を開催しています。			
特別支援学校における公演実績	令和3年度文化芸術による子供育成総合事業・巡回公演事業において、1校公演を行いました。 (6月16日 千葉県県立君津支援学校) ※公演開催にあたり、当法人と学校、演者でかなり細かいやり取りを要しましたので、実施校として確定する前に、実施計画に沿って開催できるか学校と相談が必要と思われます。 関連施設:社会福祉法人大阪自興会(障害者支援施設)にて平成8年より年1回の落語公演を毎年開催			
参考資料の有無	A	申請する演目のチラシパンフレット等	有	
		申請する演目のDVDまたはWEB公開資料	有	
		※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/faaq61kF768	
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
			PW:	
	Aの提出が困難な場合	今回申請する演目に近い演目で公演の様子がわかる内容のDVDまたはWEB公開資料		
		※公開資料有の場合URL		
		※閲覧に権限が必要な場合のIDおよびパスワード	ID:	
			PW:	

公演・ワークショップの内容

【公演団体名 公益社団法人上方落語協会 】

対象	○	小学生(低学年)	○	中学生
	○	小学生(中学年)		
	○	小学生(高学年)		
企画名	こどもらご教室～落語のしくみがカンタンまるわかり～(仮称)			
本公演演目 原作/作曲 脚本 演出/振付	演目:「寿限無」、「転失気」、「動物園」、「時うどん」、「七度狐」など 児童・生徒が情景を容易に想像し、楽しめる演目を想定。 原作:ほとんどの古典落語は原作者不明である。 脚本:本公演で演じられる古典落語は江戸時代から継承される口演台本があるが、必ずしも明文化されている訳ではなく、師匠、先輩からの口伝によることが多い。 演出:師匠、先輩から習ったものを基本に、それぞれの落語家が独自の演出を加える。鑑賞者が限定されている本公演のような場合は、鑑賞者の理解度に応じた言い回しや、適切な表現の演出を加える。 ※実施校との協議により、本公演一日に集約する場合があります。 公演時間(90分)			
著作権		制作団体が所有	制作団体以外が所有する事項が含まれる	(制作団体以外が所有する事項が含まれる場合) 許諾状況
演目概要	上記演目のあらすじ 「寿限無」子供の幸せな成長を願う親が、教えられた縁起の良い名前全てをその子の名前としたため、成長後の日常生活で様々なハプニングを引き起こす。 「転失気」知ったかぶりの寺の住職に、小坊主がいたずら心で仕返しをする。 「動物園」死んだ人気者のトラの皮をかぶって、トラを演じる仕事にいった男が楽な仕事だと思っていたら、とんでもない結末に驚かされる。 「時うどん」うどんの代金をごまかす所を見た男が、翌日自分もやってみようと、寸分違わず同じようにやってみるが、失敗してしまう。 「七度狐」旅の道中、あやまって神の使いである狐を傷つけてしまい、狐のパチによって、怖い思いをするはめになってしまう。			
演目選択理由	「寿限無」子供が主人公のため、児童・生徒にもなじみやすい。 「転失気」知ったかぶりで失敗する内容がわかりやすい。 「動物園」設定が奇抜で、動物の仕草をふんだんに盛り込み、見て楽しい。 「時うどん」商売人の様子をイメージしやすく、客とのやり取りが滑稽である。 「七度狐」旅の道中、神の使いである狐に悪さをしたため、パチをあてられるストーリーが分かり易い。 上方落語特有のハメモノ(効果音)も入り陽気な演目。 ※本公演では鑑賞者の関心や理解度によって、上記以外の演目を選択する場合があります。			
児童・生徒の共演、 参加又は体験の形態	○小唄、しぐさ、鳴り物の体験 事前に暗記した小唄を舞台上で発表してもらう。落語家の補助のもと扇子・手拭いを使ったしぐさを舞台上で実際に演じる。幽霊の登場シーンにおいて、幽霊・太鼓・ドラをそれぞれ児童・生徒が担当し、演じる。 ○大喜利の体験 大喜利のお題と回答を児童・生徒に指導しておき、代表者5名が舞台で発表する。 ○「寿限無」早口ことば競争 演目に登場する子供の名前(寿限無…)を暗記しておく。複数名の児童・生徒が舞台上で一斉に発表し、そのスピードを競う。 ※上記の内容を中心に、開催校との協議により決定します。			
出演者	・ワークショップ実演 ・落語(若手) ・落語(中堅) <中入り> ・色物(太神楽、マジック、腹話術など) ・落語(ベテラン) 三味線1名、鳴り物1名			
公演出演予定者数 (1公演あたり)	出演者: 6 名 スタッフ: 5 名 合 計: 11 名		機材等 運搬方法	積載量: 1 t 車 長: 4 m 台 数: 2 台

実施に当たっての 会場条件	実施条件等確認書①をご確認ください。					
会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の 目安	前日仕込み	無	会場設営の所要時間		1～2 時間程度	
	到着	仕込み	本公演	内休憩	撤去	退出
	10時	10時～12時	13時～14時半	10分	14時40分～ 16時	16時半
	※本公演時間の目安は、午後1時乃至1時30分からの概ね2時限分程度です。					
児童・生徒の 参加可能人数	ワークショップ	300名程度(小学校の場合、低学年と高学年で時間帯をわけるのが望ましい)				
	本公演	300名程度(小学校の場合、低学年と高学年で時間帯をわけるのが望ましい)				
ワークショップ 実施形態及び内容	・体育館ではなく、人数に応じた広さの音楽室や多目的室などに仮設の舞台(高座)を設営して実施するのが本来望ましいが、コロナ感染症防止策として体育館の利用検討可。 ・上方落語と寄席のお囃子(出囃子・効果音)の解説を行い、落語1席を実演する。 ・希望者に高座へ上がってもらい、小唄や扇子や手拭い使ったしぐさを体験してもらう。 ・高座で太鼓やドラなどの和楽器に触れてもらう。					
ワークショップ 実施形態の意図	落語は、鑑賞者それぞれが物語の情景を思い描いて楽しむ芸能であるため、人数に応じた広さが望ましい。体育館などで、客席の広さに対し座席の占める面積が少ない場合、落語を初めて体験する児童・生徒にとっては舞台上に注目する集中力を欠く状態となってしまうが、感染防止対策に伴う適切な距離を保つ為に開催場所は開催校と相談とする。					
特別支援学校での 実施における工夫点	視覚障害の児童・生徒に対してはワークショップ本公演共に高座の設えなどについての説明を多くする。本公演においての落語鑑賞は問題ないと思われる(そもそも鑑賞者の想像力が重要な要素である)。落語以外の演芸については見て楽しむ演芸(マジック・曲芸など)ではなく、耳で楽しめる音楽的要素を伴う演芸などを取り入れる。					
実施可能時期	実施可能時期スケジュール表をご確認ください。					

令和3年3月20日・27日(両日土曜日)
「繁昌亭・春休みこどもらくご教室」※主に低学年対象
11時開演(10時30分開場)

主催：大阪市 企画運営：公益社団法人上方落語協会

※感染症拡大防止対策として、チラシ挟み込みはスタッフにて行います。

木曜までに繁昌亭へお届けください。

予定時間	内容	出演者	備考
11:00～ 11:20 (20分)	らくご入門 「成り立ち～小咄～ 仕草など」 ※うどんを食べる仕草を 各自の席で全員参加	林家 染太	落語は、その昔「落し噺」と呼ばれ、 短い“小咄”から発達しました。その ルーツの小咄をいくつかご紹介しま す。またイメージをふくらませる効果 として、扇子と手拭いを使い、さまざ まな仕草を演じます。
11:20～ 11:35 (15分)	寄席のおはやし ※舞台上での体験なし	林家 菊丸 団治郎(20日)、 二葉(27日)、希遊 (三味線) 入谷和女	上方落語では三味線・太鼓・鉦な どでの和楽器演奏を用います。こ れを『寄席囃子』といいます。
11:35～ 11:50 (15分)	落語	林家 染太	
11:50～ 12:00 (10分)	仲入		休憩
12:00～ 12:15 (15分)	腹話術	千田 やすし	
12:15～ 12:30 (15分)	落語	林家 菊丸	

(公演時間：1時間30分)

三味線： 入谷 和女

鳴物：桂団治郎(20日)

鳴物：桂 二葉(27日)

舞台番：月亭 希遊

【備考】

- ・ロビーに昔の時間や単位の解説パネルを掲示しております。
- ・新型コロナウイルス対策のため、舞台上での体験は行いません。

令和3年3月28日(日)

「繁昌亭・春休みこどもらくご教室(上級編)」※主に高学年対象

11時開演(10時30分開場)

主催：大阪市 企画運営：公益社団法人上方落語協会

※感染症拡大防止対策として、チラシ挟み込みは前日までにスタッフにて行います。

予定時間	内容	出演者	備考
11:00～ 11:25 (25分)	らくご解説	桂 二乗	主に落語を見たことがある鑑賞者を対象にしておりますので、解説は簡単なおさらい程度です。
	落語	桂 二乗	
11:25～ 11:40 (15分)	落語	桂 三ノ助	
11:40～ 11:50 (10分)	仲入		休憩
11:50～ 12:05 (15分)	曲独楽	伏見 紫水	
12:05～ 12:30 (25分)	落語	桂 米紫	
	寄席のおはやし	桂 米紫 露の瑞・桂弥っこ (三味線)はやしや律子	出囃子・効果音等の解説

(公演時間：1時間30分)

三味線：はやしや律子

舞台番：露の 瑞

笛：桂 弥っこ

【備考】挨拶

- ・ロビーに昔の時間や単位の解説パネルを掲示しております。
- ・新型コロナ感染症対策のため、舞台上での体験は行いません。

落語のしくみが
カンタン
まるわかり!

繁昌亭 春休み

伝統芸能に
ふれてみよう!

こどもらくご教室

3月20日<土>

主催: 大阪市

2021

3月28日<日>

3月27日<土>

小学校低学年向け

小学校高学年向け

らくご入門

林家染太

寄席の

おはやし

林家菊丸

桂 團治郎・桂 二葉

(20日出演)

(27日出演)

月亭希遊

三味線: 入谷和女

落語

林家染太

仲入

腹話術

千田やすし

落語

林家菊丸



らくご解説

落語

桂 二乗

落語

桂 三ノ助

仲入

曲独楽

伏見紫水

落語

桂 米紫

寄席の

おはやし

桂 米紫

露の瑞

桂 弥っこ

三味線:

はやしや律子



律子



染太 菊丸 やすし 團治郎 二葉 希遊 弥っこ 瑞 米紫 紫水 三ノ助 二乗

あさ11時はじまり | 天満天神繁昌亭 (10時30分開場)

※終演予定12時30分頃

料金: 大人1,300円/高校生以下800円(全席指定・税込)

※未就学児のご入場、および小学生以下のお子様のみでのご入場はご遠慮ください。

※前売、当日同料金 ※前売券が完売した場合、当日券の販売はございません。

《チケットのお求め》※繁昌亭窓口以外でお求めの際、それぞれ発券手数料がかかります。

●チケットぴあ Tel.0570-02-9999・Pコード597-700 (ぴあ店頭、セブンイレブン) t.pia.jp

●繁昌亭チケット窓口 (窓口販売のみ / 11:00~19:00)

企画運営・お問い合わせ ●公益社団法人上方落語協会 Tel.06-6354-7727

初心者のためのはじめての寄席 繁昌亭NIGHT (3月20日開催) はうら面をご覧ください。

- Osaka Metro谷町線・堺筋線
「南森町」4B出口より徒歩3分
- JR東西線
「大阪天満宮」駅7番出口より徒歩3分



【令和3年3月 繁昌亭公演の様子】



【令和4年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－実施条件等確認書①】

ID	G101	分野	伝統芸能	種目	演芸	ブロック	G	区分	A区分
公演団体名	公益社団法人 上方落語協会				制作団体名	公益社団法人 上方落語協会			

① 会場条件等についての確認

項目	必要条件等							応相談
控室について	必要数 *	3室	条件	出演者(男性・女性)で2室、舞台スタッフ1室。女性が着替え出来るスペース(パーテーション等)があれば2室でも可				可
搬入について	来校する車両の大きさと台数 *			バン	2台	乗用車	1台	不可
	上記車両について「応相談可」の場合、内容詳細							
	来校する車両の内、横づけが必要な車両の大きさ			バン2台分				可
	搬入車両の横づけの要否 *			要				可
	横づけができない場合の搬入可能距離 *			30m以内				可
	搬入経路の最低条件			・階段、段差のない経路が望ましい ・屋根のある経路が望ましい				可
	理由			寄席の高座、パネル、音響設備搬入の為				
	設置階の制限 *			問わない				可
	搬入間口について 単位:メートル		幅	1.8m		高さ	1.8m	可
WSについて	参加可能人数		応相談					可
	学年の指定の有無 *	なし	指定学年 *				可	
	所要時間の目安 単位:分	90分程度(短縮可)					可	
本公演について	会場設営・本公演・メインプログラムの所要時間		※「出演希望調書」内「会場設営の所要時間(タイムスケジュール)」の目安を御参照ください。					
	鑑賞可能人数		300名程度(小学校の場合、低学年と高学年で分けて実施する事が望ましい)					可
	舞台設置場所 *		ステージ上への設置・フロアへの設置ともに対応可能					可
	舞台設置に必要な広さ 単位:メートル	幅	8m	奥行	4m	高さ	客席フロアから1.2m程度の高さの高座(落語の舞台)	可
	体育館の舞台を使用する場合の条件	舞台袖スペースの確保 *			要			可
		舞台袖スペースの条件 *			音響設備の設置、三味線・太鼓が演奏出来るスペース必要			可
		緞帳 *	不要		バトン *	不要		可
	遮光(暗幕等)の要否 *		不要	理由				—
	ピアノの調律・移動の要否 (調律費・移動費は経費対象外です)	指定位置へのピアノの移動 *		要	※指定位置は会場設置図面にて御確認ください。			—
		ピアノの事前調律 *		不要			—	
	フロアを使用する場合の条件	バスケットゴールの設置状況 *		格納されていれば可			可	
	公演に必要な電源容量		電源があれば問題ない	※主幹電源の必要容量			可	
	その他特記事項							応相談
舞台上と舞台袖(下手)には断家が着物でスタンバイするため、当日までに軽く清掃をお願いします。							不可	
舞台袖にパイプ椅子8脚程、会議机(もしあればキャスター付きのもの)をご準備下さい。							可	
公演中、校内放送・チャイムは鳴らないようにして下さい。搬入搬出時の会場使用を控えていただく事が望ましい							不可	

会場図面(表記単位:メートル)

搬入間口について	幅	1.8m	高さ	1.8m
搬入車両の横づけの可否		要		
横づけができない場合の搬入可能距離		30m以内		

※搬入に関する条件の詳細については、図面上の表にて御確認ください。

